

経験と実力をつける!!!

2016年4月
リニューアル!!!



外来・救急医療教育室

プライマリ、初期～2次救急症例を指導する研修医のための専門部署

2014年4月から開始した、「救急医療教育室」をリニューアルして、2016年4月から「**外来・救急医療教育室**」と規模を大きくしました。

これまでの「外来研修」と「救急医療教育室」が協力することで、多くの協力病院でプライマリケア、初期・2次救急医療のあらゆる症例をファーストタッチすることができます。

もちろん、センター専任教員と一緒に勤務し、マンツーマン指導のもと、研修を受けることができます。

外来・救急医療教育室
の基本システム

長崎大学病院



研修医 指導医



指導医（センター専任教員）が研修医と共に週5～6日程度、協力病院で診療を行います。

地域基盤型
外来研修

救急医療研修
(救急医療教育室)

指導医 研修医



指導医（センター専任教員）が研修医と共に輪番当直も含め週3～4日程度、協力病院で診療を行います。

指導医が
バックアップ



協力病院 一般外来



- ・ 済生会長崎病院
- ・ 長崎記念病院
- ・ 長崎県上五島病院
- ・ 長崎県島原病院

協力病院 救急外来



- ・ 済生会長崎病院
- ・ 長崎記念病院